

非課税適用届出書の記入例

非課税となる資産を所有されている方の記入方法

1 ~ 19 について記入してください。

令和 4 年度固定資産税 (償却資産) 非課税適用届出書 (提出用)

1 受付印 令和 4 年 1 月 15 日 横浜市 長 (鶴見 区分)		8 所有者コード 区 00 9999999 整理番号 9	
2 住所 (フリガナ) 横浜市鶴見区鶴見中央三丁目〇〇-〇 ヨコハマシツルミクツルミチユウオウ 鶴見 区 鶴見中央三丁目 経理課 横浜 三郎 045-〇〇〇〇-〇〇〇〇 (電話)		処理事項 申告 承認 要調査	
3 所有者 (フリガナ) 横濱 次郎 ヨコハマ ジロウ 法人の場合は、法人名称と代表者名を記入してください。 (又は納税通知書) (送達先)		備考 年月日	
4 資産所在地 この届出に応答する者の係及び氏名 鶴見 区 鶴見中央三丁目 経理課 横浜 三郎 045-〇〇〇〇-〇〇〇〇 (電話)		理由発生年月日 R3 年 9 月 14 日	
5 事業種目 (資本金等の額) 不動産賃貸、管理業 (3 百万円)		添付書類 関係届出等の有無 有・無	
6 資産の種類等 数量 6 家具一式		16 装置の中での当該資産の果たす機能 17 期末簿価 18 増減資産申告 全資産申告	
7 課税分申告の方法 (どちらから一方に〇) 〇 全資産申告		19 理由発生年月日 R3 年 9 月 14 日	
9 資産の種類 以下の数字で記入してください。 1=構築物(建物附属設備含む) 2=機械及び装置 3=船舶 4=航空機 5=車両及び運搬具 6=工具、器具及び備品		15 関係法令名 〇〇〇法	
10 資産の名称等 数量 6 家具一式		16 装置の中での当該資産の果たす機能	
11 取得年月 取得年数 R3 年 9 月 15 年		17 期末簿価 円	
12 耐用年数 取得年月 取得年数 R3 年 9 月 15 年		18 増減資産申告 全資産申告	
13 取得価額 取得年数 取得年月 取得年数 R3 年 9 月 15 年		19 理由発生年月日 R3 年 9 月 14 日	
14 適用条文 法第 348 条第 〇 項第 〇 号		理由発生年月日 R3 年 9 月 14 日	
15 関係法令名 〇〇〇法		理由発生年月日 R3 年 9 月 14 日	
16 装置の中での当該資産の果たす機能		理由発生年月日 R3 年 9 月 14 日	
17 期末簿価 円		理由発生年月日 R3 年 9 月 14 日	
18 増減資産申告 全資産申告		理由発生年月日 R3 年 9 月 14 日	
19 理由発生年月日 R3 年 9 月 14 日		理由発生年月日 R3 年 9 月 14 日	
20 備考 理由発生年月日 R3 年 9 月 14 日		理由発生年月日 R3 年 9 月 14 日	
21 合計		理由発生年月日 R3 年 9 月 14 日	

(注意) 1 太線内を記入してください。 2 資産種類順かつ 1 資産ごとに記入してください。ただし、資産名、取得年月が同じものについては 1 行に記入してください。